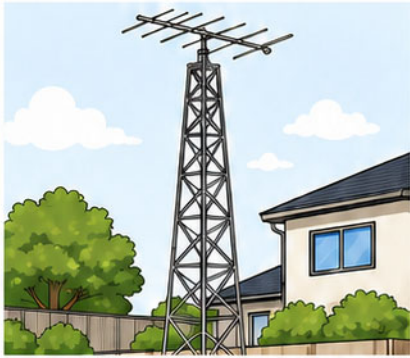


アマチュア無線のアンテナはこれです

現地調査や近隣確認のときに見つけたい代表例

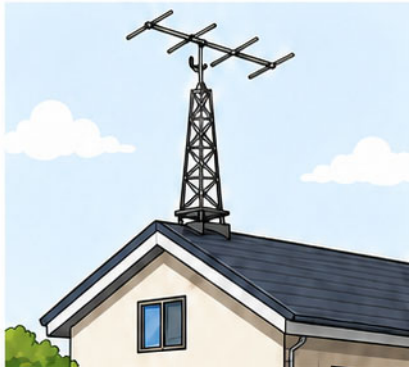
屋根・ベランダ・庭・タワーに、次のような設備が見えたら、近くにアマチュア無線局や高感度受信設備がある可能性があります。

1. タワー



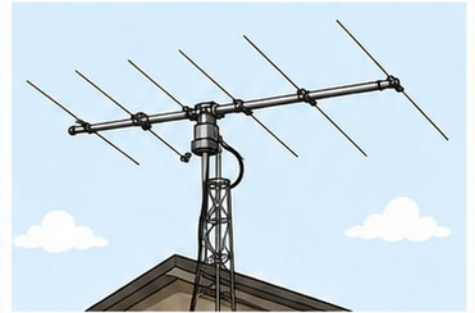
地面から立つ鉄塔状の支柱です。大きなアンテナを高く設置するときに使われます。

2. ルーフタワー



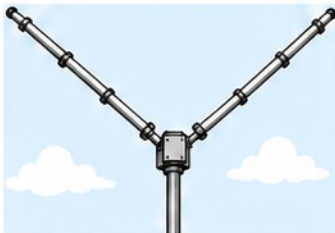
屋根の上に載せる小型のタワーです。住宅でもよく見られます。

3. 大型八木アンテナ



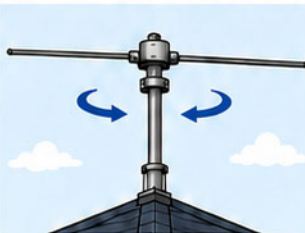
横棒に長い棒が並ぶ大型のアンテナです。反射器・給電部・ディレクターで構成され、特定の方向に強く電波を飛ばしたり、受信したりできます。

4. V型ダイポール



中央の給電部から左右に開いたV字形のダイポールアンテナです。支柱1本で自立する剛体タイプです。

5. ロータリーダイポール



中央の支柱に、まっすぐ1本の横長アンテナが付く形です。回転して向きを変えられます。

6. ワイヤーアンテナ



細い線を長く張ったアンテナです。垂直には電線やロープに見えることがあります。

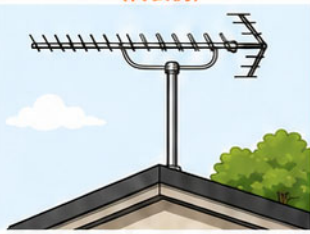
7. GPアンテナ



細い線が1本立ち、根元付近に短い斜めの棒が付くことが多いアンテナです。

UHFテレビ受信アンテナとの違い

UHFテレビ受信アンテナ (代表例)



屋根の上に付いている、比較的コンパクトな八木アンテナが一般的です。

- ✔️ 見た目が似ていても、用途が違います
- ✔️ テレビ受信アンテナは放送受信が目的
- ✔️ アマチュア無線アンテナは送受信や高感度受信に使われることがあります
- ✔️ 大型のタワー、ルーフタワー、V型ダイポール、ワイヤーアンテナなどは、テレビ用ではない可能性が高いです
- ✔️ 八木アンテナだけでは見分けにくい場合があるため、分からなければ確認が大切です

アマチュア無線のアンテナ (代表例)



大きさや形、設置方法がさまざまです。特定の方向や広い周波数に対応し、高い性能を持つ場合があります。



見つけたら意識したいポイント

・近隣にアマチュア無線局がある可能性があります



・太陽光発電設備や配線計画では、電波環境への配慮が大切です



・分からない場合は、販売・施工会社が事前に確認することが重要です